

【編集後記】

私事ですが、昨年40歳を過ぎて初めての子供を授かり、この子供が成人する頃にはどのような世の中になっているだろうと考えることが増えました。自分が子供だった頃を思い出すと、現在は周りに電化製品が溢れ、飛行機も身近な乗り物になり、公害問題で騒がれることもほとんどなくなってきております。世界における日本の経済・技術競争力の低下が言われるようになったとはいえ、どんどん便利な世の中になっていると実感させられます。何気なく生活していると忘れてしまいがちですが、それは産業機械の進化によって支えられていると思います。随想でも述べられていますように、産業機械と一言で言っても内燃機関だけでなくプラントや建設機械など様々ありますが、そのほとんどがエネルギーと関係しています。これまで先進国が経済の主役を担ってきましたがこれからは中国など新興国の経済発展がより大きな割合を占めてきています。それに伴いエネルギーや資源の消費の急激な増大をもたらす、持続可能な社会を実現するためには、いかにエネルギーを効率よく生産、消費するかが、産業機械の進化にとって永遠の技術課題であろうかと思えます。そして、産業機械には多くの特殊鋼が用いられていますので、素材メーカーもその進化の重要な一役を担っていると言えると思います。

産業機械部材特集である本号では、エネルギーの高効率利用、生産に貢献する部材、特に耐食・耐熱材料および製品を基軸にして記事構成しました。技術解説記事には、火力発電材料、航空機エンジン材料、廃棄物利用プラント材料の分野で著名な先生方へ、最新の開発動向をご執筆いただきました。その他、当社のみならず、グループ会社の大同精密工業（株）殿からも寄稿いただきました。執筆者はもちろんのこと、本号発行にご協力いただいた関係者各位に御礼申し上げます。

本号の編集責任者の役目を通じて、素材メーカーの一員の立場から今後とも材料開発を通じてより豊かで安心安全に暮らせる社会に少しでも貢献できれば、とあらためて思う次第です。

（編集責任者：植田茂紀）

電気製鋼編集委員会

委員長	羽生田 智 紀						
委員	秋 田 康 明	東 真一郎	天 野 肇	入 山 恭 彦			
	遠 藤 博 司	川 西 邦 仁	木 村 利 光	志 村 進			
	関 公 彦	辻 本 敏	長 島 友 孝	中 原 修 二			
	成 瀬 真 司	西 村 司	野 口 裕 明	秦 野 敦 臣			
	平 林 一 彦	吉 永 祐 孝					

電気製鋼／大同特殊鋼技報 第83巻 第1号（不許転載）

2012年7月20日 印刷

2012年7月27日 発行（年2回発行 非売品）

編集発行人 羽生田 智紀

発行所 大同特殊鋼株式会社 研究開発本部
〒457-8545 名古屋市南区大同町2-30
<http://www.daido.co.jp/rd/index.html>

印刷所 株式会社大同ライフサービス
〒457-0819 名古屋市南区滝春町9
<http://www.daidolife.co.jp>

DENKI-SEIKO ELECTRIC FURNACE STEEL Vol.83 No.1 2012 All rights reserved.

Published by Daido Corporate Research & Development Center, Daido Steel Co., Ltd.

Address : 2-30 Daido-cho, Minami-ku, Nagoya, Japan 457-8545

Telephone 81-52-611-9646 Fax 81-52-611-2603

お問合せ先 大同特殊鋼株式会社 研究開発本部内 電気製鋼編集委員会事務局

〒457-8545 名古屋市南区大同町2-30

TEL 052(611)9646 (直) FAX 052(611)2603

